

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	日本透析医学会統計調査 710
当院の研究責任者	大澤 紀之
他の研究機関および各施設 の研究責任者	一般社団法人日本透析医学会 理事長 友 雅司 統計調査委員長 正木崇生
本研究の目的	慢性透析療法の現状を把握し、課題を明らかにすることにより、透析医療の水準向上と慢性透析療法患者の QOL の高い長期生存を目的とし調査を行なう。
調査データ該当期間	2024 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者様 ①2024 年 12 月 31 日時点で、当施設において慢性維持透析を受けている方 ②2024 年以内に新たに透析治療を開始した方 ③2024 年以内に当施設で透析療法を受けたが、死亡、移植その他の理由で透析を脱した方 ※急性腎障害で透析治療を 2 ヶ月以内に離脱した方は除外 ●利用する情報 ① 患者識別因子（氏名、生年月日他）・・・氏名と生月日は匿名化の対象因子 ② 患者属性（性別、透析歴、原疾患、在住都道府県、治療条件、合併病態他） ③ 患者転帰（転出、死亡、死因、移植等） ④ 身長、体重、血圧、脈拍、家庭での血圧測定の有無、透析前後の BUN、透析前後のクレアチニン濃度、アルブミン濃度、CRP 濃度、カルシウム濃度、リン濃度、PTH 測定法、PTH 値、ヘモグロビン濃度、総コレステロール濃度、HDL-C 濃度、LDL-C 濃度、中性脂肪、スタチン使用の有無、エゼチミブ使用の有無、ペマフィブラート使用の有無 ⑤ 糖尿病の既往、虚血性心疾患の既往、脳出血の既往、脳梗塞の既往、四肢切断の有無、大腿骨近位部骨折の既往、被嚢性腹膜硬化症の

	既往、降圧薬使用の有 無、降圧薬の種類（アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬使用の有無、 カルシウム拮抗薬使用の有無、レニン・アンジオテンシン系阻害薬使用の有無、 ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬使用の有無、β遮断薬使用の有無、その他 の降圧薬使用の有無）、ループ利尿薬使用の有無、喫煙の有無、治療方法、β2 ミクログロブリン吸着カラム使用の有無、腹膜透析の経験、腎移植の回数、腎提供の既往、腎提供年月、週透析回数、透析時間、血流量、HDF 希釈方法、 1 セッションあたりの置換液量 ⑥ HBs 抗原、HBs 抗体、HBc 抗体、HBVDNA 検査、HCV 抗体、HCVRNA 検査 ⑦ 現在施行中の PD 歴、2024 年中の PD 実施月数、PET 施行の有無、PET Cr D/P 比、イデキサトリン透析液使用の有無、透析液使用量、一日尿量、一日平均除水量、 残腎 Kt/V、PDKt/V、APD 使用の有無、PD 透析液交換方法、2024 年中の腹膜 炎罹患回数、2024 年中の出口部感染罹患回数
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	エクセルファイル形式で、患者氏名や生年月日は暗号化処理された患者識別コードに転換後、学会ホームページの会員制利用ページよりアップロードのうえ提出する。
個人情報の取り扱い	患者氏名や生年月日は暗号化処理された患者識別コードに転換
本研究の資金源 (利益相反)	本研究のすべては学会予算で行われ、本調査においては申告すべき利益相反は存在しない
お問い合わせ先	電話番号：077-552-1221（病院代表） 所属・職名：腎臓内科・部長 担当者氏名：大澤 紀之
備考	